

企業経営を楽しくするために、効果の出るやり方を作ってそれに集中しましょう。

%company%
%free1%
%free2%
%name_sama%

◆全4回シリーズ、AIリテラシー勉強会

AI活用のポイントを全4回で解説。
会社の成長に役立つ考え方と具体的な現場への導入事例を学び、
ビジネスを次のステージへ導くヒントをお届けします。

※リテラシー（literacy）とは、
英語で「読み書きの能力」や「識字能力」を意味する言葉ですが、
現在では「特定の分野に関する知識や能力、それを応用する能力」
という意味で使われるのが一般的です。

- 【済】◆第1回 “AI”を経営に役立てるには？
- 【済】◆第2回 ChatGPT, Copilot, Geminiの使い分け
- 【済】◆第3回 使いこなすために必要なこと
- ◆第4回 具体的なAI活用事例

~~~~~  
第3回 使いこなすために必要なこと

【目次】

- はじめに
- AI導入成功事例
  - ▼ 1. サカナAI
  - ▼ 2. Recursive
  - ▼ 3. EY Japanの売掛金回収アシスタント
- AI導入事例のカテゴリ別まとめ
- まとめ

AIの導入は、大企業だけでなく中小企業にとっても業務効率化や競争力向上に不可欠な要素となりつつあります。

特に生成 AI やディープラーニングを活用したソリューションが、幅広い分野で具体的な成果を上げています。

この記事では、EY Japan の売掛金回収アシスタント、サカナ AI、Recursive などの成功事例を紹介し、

AI の活用がどのように企業に利益をもたらすかを詳しく解説します。

また、AI 導入の事例をカテゴリ別に整理し、企業がどの分野で応用できるかを見ていきます。

## ■ AI 導入成功事例

### ▼1. サカナ AI

サカナ AI は、日本の漁業に革命をもたらした AI スタートアップです。

この企業は、魚群の追跡や分析をリアルタイムで行う革新的なシステムを開発しました。

従来、漁師たちは経験と直感に頼って漁場を探していましたが、

サカナ AI は AI 技術を駆使して、魚の種類や数、最適な漁場の位置を正確に把握することを可能にしました。

この技術は、燃料費の節約や作業時間の短縮に寄与し、漁業の効率を大幅に向上させています。

さらに、環境への負荷を軽減するという点でも大きなメリットがあります。

AI が予測するデータをもとに、漁師たちは過剰な漁獲を避け、持続可能な漁業の実現に貢献しています。

また、サカナ AI はエヌビディアからの出資を受け、技術開発の基盤をさらに強化。

これにより、サカナ AI は短期間で評価額が 10 億ドルを超えるユニコーン企業へと成長しました。

日本国内だけでなく、世界市場に向けた展開も視野に入れ、今後さらに技術革新を進めていく予定です。

伝統産業に AI を導入することで生産性を高めるこの取り組みは、他の業界にも大きな示唆を与えています。

### ▼2. Recursive

Recursive は、元 Google DeepMind のエンジニアと日本人起業家が手を組んで設立された AI 企業です。

Recursive は、ディープラーニングと強化学習という最先端技術を駆使して、製造業や金融業、医療分野に向けた AI ソリューションを提供しています。

特に、製造業での AI 導入による効率化は注目に値します。  
生産ラインの異常検知や製品の品質管理が自動化されることで、  
これまで人間の手で行っていた複雑な作業を大幅に削減できるようになりました。

Recursive の AI は、センサーから得られるデータをリアルタイムで分析し、異常が発生する前に予兆を検知することが可能です。  
これにより、製品の欠陥を事前に防ぎ、コスト削減や生産性向上を実現しています。

また、金融分野では、マーケットの動向を予測し、ポートフォリオの最適化やリスク管理に役立つ AI ツールを提供しています。  
日本国内の企業だけでなく、アジア全体やグローバル市場にも展開を図り、成長を続けています。  
特に中小企業にとっては、Recursive の技術を活用することで、限られたリソースで効率的な運営が可能となり、競争力を維持するための重要なパートナーとしての役割を果たしています。

### ▼3. EY Japan の売掛金回収アシスタント

EY Japan は、生成 AI を活用した売掛金回収の自動化ソリューションを提供しています。  
売掛金回収は、多くの企業にとって頭の痛い業務の一つであり、支払い遅延が発生すればキャッシュフローに悪影響を及ぼします。

EY Japan の生成 AI は、企業が管理する売掛金データを自動で分析し、顧客ごとの支払い傾向や履歴に基づいて適切なタイミングでフォローアップを行います。

この AI は、自動でリマインダーを送信するだけでなく、顧客の過去の支払い行動を学習し、パーソナライズされたメッセージを生成します。  
これにより、従来の機械的な催促ではなく、顧客に配慮した対応が可能になり、関係性を維持しながらも迅速な回収を実現しています。

また、AI が予測する支払い遅延のリスクを早期に察知することで、企業は事前に対応策を講じ、財務リスクの低減が図られます。  
特に中小企業では、売掛金の回収が遅れると資金繰りに大きな影響が出るため、このシステムは非常に有用です。

導入後、多くの企業がキャッシュフローの改善を実感しており、業務負担の軽減にもつながっています。

## ■AI 導入事例のカテゴリ別まとめ

現在の企業での AI 導入事例をもとに、AI が企業において主にどのようなジャンルで活用されているかを見てみると以下のような状況が見えてきます。

### ▼1.顧客対応・サポート

- チャットボットによる 24 時間顧客対応
- 自動メール応答システム

### ▼2.マーケティング・データ分析

- マーケティング施策の自動提案
- ソーシャルメディア分析
- 顧客ロイヤルティプログラムのパーソナライズ

### ▼3.業務効率化

- 在庫管理の自動化
- 請求書管理の自動化
- ドキュメント分類の自動化

### ▼4. 価格設定・予測

- 価格設定の最適化
- 需要予測

### ▼5.\*人材管理

- 人材採用の自動化。

ただしこれらは主に大企業における事例が多く  
開発費を捻出できないスモール企業は  
先行企業が開発したパッケージ導入の方が現実的であることに注意ください。

## ■まとめ

AI 技術の導入は、企業規模に関わらず、競争力を強化し、業務効率を向上させる強力な手段です。特に生成 AI やディープラーニングを活用することで、従来手作業で行われていた業務を自動化し、より高度な判断を AI に任せることが可能になります。中小企業にとっても、コスト削減や顧客体験の向上、経営の柔軟性を高める絶好の機会と言えるでしょう。各カテゴリの

事例を参考に、自社の業務に最適な AI 導入を検討することが、将来の成長を支える重要なステップとなります。

◆AI に関するご相談は、

<https://www.facebook.com/MRCkazu>

まで

いかがでしたでしょうか？楽しみいただけましたか？

今回を持ちまして、ご好評をいただきました「AI リテラシー勉強会」は終了となります。

次回からは

◆中小企業経営者列伝、第 14 弾。4 回シリーズ

「人材は人財」をモットーに

お客様から評価される企業をつくり上げ

お客様に寄り添い

誠実に仕事することを何よりも大切にしている

娘に命を救われた男

ジェムグループ 代表 長坂五郎氏

の第 1 回 東北大震災で 7 割の発電機が動かない？

をお送りいたします。

お楽しみに！

編集長：岩下 一智 MRC

休刊のお詫びの無料レポート

「ChatGPT 虎の巻① プロンプト作成のコツ」

を添付してお送りいたします。

是非ご活用ください！

~~~~~  
■参考図書■Amazon 電子書籍

渋沢栄一翁の 合本主義「義利合一」の時代がきている

<https://www.amazon.co.jp/dp/BOCB9M6D2T>

*著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

~~~~~

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

[heart\\_gaia\\_gi@hosbiz.net](mailto:heart_gaia_gi@hosbiz.net)

~~~~~

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を  
よろしく申し上げます。

次回、第 670 号は……

◆◆中小企業経営者列伝、第 14 弾。4 回シリーズ

「人材は人財」をモットーに

お客様から評価される企業をつくり上げ

お客様に寄り添い

誠実に仕事することを何よりも大切にしている

娘に命を救われた男

ジェムグループ 代表 長坂五郎氏

の第 1 回 東北大震災で 7 割の発電機が動かない？

を 24・10・25(金)にお届けする予定ですので、

楽しみにしててくださいね。

※なお内容は予告なく変更する場合がありますので、ご承知ください。

■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、

私たちは「世のため・人のため」になれない。

とクルー一同尽力しております。

■平本靖夫、50 年の経営支援家人生の集大成 第 1 弾！

『合本主義「義利合一」の時代がきている』

Amazon kindle にて発売中！！ 2000円

<https://www.amazon.co.jp/dp/BOCB9M6D2T>

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。  
では、また次号で元気にお会いしましょう！

---

◆発信日・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・Captain 平本靖夫

◆編集長・・・岩下一智・(株)I&C・HosBiz センター 執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

\*お問い合わせは「<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>」まで

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html>

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本靖夫、

編集長：岩下一智 MRC